

令和6年度 第1回西淀川区教育行政連絡会議事要旨(中学校)

日時：令和6年6月26日(水) 13:30～15:00

場所：区役所 会議室401・402

出席者：(学校) 淀中学校、西淀中学校、歌島中学校、佃中学校、各校校長先生

(区役所) 区長 松田 副区長 楯川

こども福祉担当課長 横内、担当課長代理 椿野、担当係長 井上、係員 播谷、加藤

○事務局から開会の挨拶

○区長挨拶

- ・区役所職員へ伝えている方針の共有。
- ・サービスレベルの外部評価について
- ・学校訪問について

○教育担当からの説明

令和6年度学校関係事業の紹介

- ・校長経営戦略予算、次長枠予算について説明

1 基礎学力の向上事業

2 スクールボランティア支援事業

年度途中に予算の執行状況を確認の上、再配分を行う予定。

個人情報管理、再確認を依頼。区役所からも、個人情報管理に関する文書を作成予定であり、学校からボランティアの方に配付を依頼。

3 に～よん個別復習塾(民間事業者を活用した基礎学力支援事業)

- ・ブロック予算

◆ブロック全体に対する支援となっており、校種ごとの取組を説明

☆学びサポーター

学校規模に応じて予算配布し、1校当たりの上限額を決め個別の事情を考慮し特別加配を行う

- ・その他 こどもサポートネット 他

こどもサポートネット事業としてSSW・推進員が、学校と連携しこどもや保護者の方への支援を行っている。

○外国につながるこどもの教育について

第一共生支援拠点である、らんまんで行われている事業実績の紹介。

現状と傾向の説明

今後も外国につながるこどもたちは増えていくと想定される。それぞれの国の違いに接した際に、文化や常識の違いの受け止めかたを伝える場にしていただきたい。

「らんまん」では、接し方だけでなく、その他制度的な相談も行っているとのことであるため、「らんまん」より積極的にご相談いただきたい旨聞いているとお伝える。

区役所での取り組みを紹介

- ・にしよど☆グッドスタート
- ・にしよどグッドスタート for ハイスクール
- ・たぶんか高校進学セミナーについて

今年度は7月28日に開催予定。

校長会においても事業説明するので、積極的周知を依頼。

○区教育次長学校訪問について

- ・目的と期間の説明
- ・区長から質問させていただき形式で、各校長先生から話を伺った。
- ・共通質問は、現状の課題と各校の特色・特長。
 - 教員の育成にかかる課題
 - 働き方改革にかかる課題
 - P T Aについて
 - ・P T Aが休止等している小学校からP T A活動がある中学校へ入学された場合に、保護者等へ別途対応や説明が必要であるか、課題があるかなどをお聞きした。

(各校校長先生から)

特に中学校からP T A活動を行うことへ別途説明や対応はおこなっていない。

小学校でのP T A活動休止等から数年しか経っておらず、全くP T A活動を知らない保護者はまだいない。数年後には全くP T A活動を知らない保護者に対し別途の説明が必要になる可能性はある。

P T Aの休止等に関わらず、どこも役員の方の選出には苦慮されているようである。

学校からの依頼は出来る限り縮小している。これまで手伝って頂いていた進路説明会や体育祭は教員だけで行う様にしている。学校行事以外の活動において、負担感を感じる場合もある様だ。

(区長)

学校園のみで行うことで、教員の負担増になっていないか。

(各校校長先生から)

行事の見直しを行い、事業規模自体を縮小して運営しているため教員の負担増には直接結びついていない。

●学力が高いと言えない状況にある。

- ・これまでの状況を数値的にみると基本的には学力向上傾向にあり、各学校にて取り組まれている成果は出ていると認識。教科によっては想定していた目標に達しない場合や、より高みをめざしていることからの課題と認識いただいていると思われる。ブロック会議においても、学力の向上については成果が出ており、成果が出ているこ

とをもっとアピールしていくことが、第1ブロックの魅力を伝えることにもなるのではと考えている。

●単学級について

・小学校での課題であるが、単学級の経験しかない生徒が中学校から初めて複数の学級がある環境になる点について課題等あるか。

(各校校長先生から)

特段問題は無い。小学校とは環境が違い、教科毎に教員も変わる。人が入れ替わり立ち替わりの状況になり、学級という単位だけでないため。

(区長)

クラス編成について、どう決めるのか。

(各校校長先生から)

学年の教員で会議のうえ決定する。

●働き方改革等について

(各校校長先生から)

・地域との連携は大変大事と考え、地域行事への学校の参加についても必要であるという認識。一方で、参加だけではなく取りまとめ等の業務が発生する点については担当職員に負担がかかる。

・他校の行事にも参加した際に、来賓の場合は業務認定できないため、休日行事であっても振替休日とできない点は働き方改革の観点から改善してもらいたい。

・修学旅行や一泊移住等の引率に関しての処遇に対しても改善が必要と考える。

・上記のような諸課題が多い中、超過勤務の削減や、年次有給休暇の取得率向上について、市から指摘を受けることが多いため、まずは制度の改善を図って欲しい。なお上記は管理職に該当する案件が多く、一般教員に対する働き方改革は改革が進んでいる認識である。

●学力向上に向けての取組

リーディングDX取組の指定校である西淀中学校より情報共有いただく。

(西淀中学校)

・研修や視察について紹介

●不登校課題について対策など情報共有いただく。

(佃中学校)

・サポートルーム経過と現状等の取組を紹介

(歌島中学校)

・学校校舎以外での不登校対応室について、区役所と連携し進めることを検討中。

・学力向上に関して、英検・漢検以外の予算の使い方の検討も必要である、例えばデジタル教材の拡充も重要である。不登校の生徒だけでなく全ての生徒を対象であればなお良い。

- ・なお、人件費の予算は大変重要であるが、人材の発見に苦労している。
- ・学校園で自由度のある予算があると良い。
- ・他市の視察に関する情報提供、道徳教育の重要性について。

(西淀中学校)

- ・デジタル教材についてはナビマの積極的な活用を目指している。

区役所より、習い事・塾代助成事業の所得制限の廃止についての情報提供。

- ・復習塾だけで無く発展問題に取り組む生徒達も通える工夫の検討についての意見が有り、当事業については塾代助成内での費用負担で家計の経済状況によらない学習環境の整備とあくまで基礎学力の支援が目的である旨を説明。
- ・別途、比較的学力が高い生徒に向けたさらなる機運向上等の企画などを学校園と連携のうえ検討したい。

(区長)

区内企業において、屋上養蜂場を行っている。蜂蜜がたくさん収穫できたとの事。この事業を、西淀川のオリジナル学習プログラムとして、学校と一緒に考えていただけないかご検討をお願いしたい。

(各校校長先生から)

面白い取組であると考える。

(区役所 井上)

区長訪問については、今後もさせていただきたいと考えている。いただいた意見も参考に検討していく。教育担当の職員は学校協議会参加での連携が主となっているが、別途学校に足を運び連携を図っていきたい。体制面の課題もあるため、学校協議会参加等についても検討・相談させていただきたい。

以 上